

会議録	
会議の名称	平成26年度清須市地域公共交通会議第3回専門部会
開催日時	平成26年12月16日(火) 午後1時から午後2時5分
開催場所	清須市役所西枇杷島庁舎2階 第1委員会室
議題	1 開会 2 あいさつ 3 議事 (1) 清須市地域公共交通網形成計画(案)について 4 閉会
会議資料	会議次第、配席図、委員名簿 資料1 清須市地域公共交通網形成計画(案)の概要 資料2 清須市地域公共交通網形成計画(案) 参考資料 地域公共交通の活性化及び再生の促進に関する基本方針 変更のポイント
公開・非公開の別 (非公開の場合はその理由)	公開
傍聴人の数 (公開した場合)	1名
出席委員	前田(繁)委員、小澤委員、伊藤委員、加藤(榮)委員、加藤(博)委員、古橋委員(代理)、多田委員、葛谷委員
欠席委員	山田委員、古田委員
出席者(市)	なし
事務局	(企画政策課) 河口企画政策課長、忠内副主幹、岡田係長、小出主査、鶴田主任
会議録署名委員	伊藤委員、加藤(榮)委員
<p>1 開会</p> <p>●岡田係長</p> <p>定刻となりましたので、ただ今から、平成26年度清須市地域公共交通会議第3回専門部会を開会いたします。</p> <p>私は、企画部企画政策課の岡田と申します。本日の進行を務めさせていただきます。どうぞよろしくお願いたします。</p> <p>本日は、これまで2回に渡ります専門部会でご審議をいただきました「清須市地域公共交通網形成計画」の案につきまして、今一度ご審議いただき、引き続いて開催します、第2回地域公共交通会議においても、ご審議を賜りたいと思います。専門部会委員の皆様におかれましては、長時間に渡りご協力をいただくこととなりますが、よろしくお願いたします。</p> <p>それでは会議に先立ちまして、前田会長にご挨拶をいただきます。</p>	

2 あいさつ

●前田会長

皆様におかれましては、天候の悪い中、会議にご出席賜り誠にありがとうございます。

また、日頃よりあしがるバスの運行にご理解とご協力を賜り、重ねてお礼申し上げます。今後ともご協力をお願いして、簡単ではございますが挨拶に代えさせていただきます。よろしくお願いいたします。

●岡田係長

ありがとうございました。

続きまして、本日の会議の出席状況について報告いたします。

本日は、住民代表の山田委員及び愛知県バス協会の古田委員の2名がご欠席でございます。

また、愛知県交通対策課の古橋委員におかれましては、磯谷様に代理でご出席いただいておりますのでご報告いたします。

それでは、これより議事に入りますが、ここで、議事運営につきましてお願いを申し上げます。

会議での発言方法について、会議で発言していただく際には、必ず、挙手をお願いいたします。会長の指名を受けた後、係の者がマイクをお持ちいたしますので、その際、ご自身のお名前を仰っていただき、ご発言していただきますよう、よろしくお願いいたします。

それでは、この後の議事進行は会長の方でお願いいたします。

3 議事

●前田会長

それでは、これからは私が会議の取り回しをさせていただきます。よろしくお願いいたします。

始めに、会議録署名委員を指名します。本日の会議の会議録署名委員は、座席順に伊藤委員と加藤（榮）委員にお願いします。

議事に入りますが、本日は議事が1件となっております。それでは、議事（1）の「清須市地域公共交通網形成計画（案）の概要」事務局から説明をお願いします。

[議事（1）について事務局から説明]

●前田会長

ただ今の事務局からの報告に関しまして、各委員さんからご意見、ご質問等がありましたらお願いします。

●小澤委員

資料2の件でもよろしいでしょうか。

まず「はじめに」の1行目「南部は名古屋市に隣接しており」とありますが、「南東部」が適切だと思います。

次に、1ページの「1 清須市の概況」の「南部は名古屋市に隣接しています」も「南東部」に変更すれば、続く「東部は名古屋市に」が必要なくなります。

また、6ページに清須市の地図がありますが、もう少し拡大して近隣の駅まで分かるようにした方が良いと思います。

7ページのグラフは、白黒印刷だと少々見づらいです。

8ページの「自由目的および全目的トリップの行先」についてですが、自由目的は自分の意志で移動することで、全目的は通勤・通学に使用するものだと解釈してよろしいでしょうか。

10ページの「各地区における主要公共施設の配置状況」には、警察と保健所が記載されていません。市の施設ではありませんが、公共施設ですので、入れた方が良くないでしょうか。

また、西枇杷島地区の「福祉・保健施設」に「西枇杷島老人福祉センター」とあります。バス停は「西枇杷島福祉センター」となっておりますので、「老人」を削除して、一致させた方が良くないと思います。

同じく、「西枇杷島生きがいセンター」とありますが、これはどこのことでしょうか。

42ページの「駅・バス停勢圏及びカバー人口」ですが、図の左下にある「±」の記号は何でしょうか。

45ページの「各路線のカバー施設」に「西枇杷島福祉センター」が記載されていませんので追加してもらいたいと思います。

●岡田係長

まず、「西枇杷島生きがいセンター」とは、にしび創造センターの2階にある生きがいセンターのことです。

最初にご指摘いただきました、名古屋市との位置関係についての記述ですが、本市の最上位計画である清須市第1次総合計画では、このような記載になっておりますので、それに合わせる形で記載しております。「南東部」という表記が正しいかどうかにつきましては、今後、検討いたします。

●小出主査

小出です。

先程、小澤委員からご質問のありました7ページのグラフにつきましては、ページの上部に「※現在作成中」とありますように、7ページ、8ページの「住民の交通状況」、及び42ページの「駅・バス停勢圏及びカバー人口」、43ページの「市内の公共交通勢圏の人口カバー率」のグラフ等を、現在、名古屋大学にご協力をいただき作成中でございます。

そのため、現状のグラフにつきましては、修正前の古いデータとなっております。ご了承いただきたいと思います。

●磯谷委員（代理）

愛知県交通対策課の磯谷と申します。

事務局の説明でも「まちづくりとの連携」との言葉が出てきましたが、

まちづくりとの連携について、都市計画の担当部局への意見照会等の調整をされているのか伺いたいです。

また、まちづくりとの連携について、記載方法に工夫をしたところがあれば教えていただきたいと思えます。

●小出主査

磯谷様の仰るとおり、都市計画担当部局にも協力を得て、記載方法について確認しております。

記載内容についても、今後の公共交通とまちづくりとの関係性が分かるような記載内容となっております。

●磯谷委員（代理）

ありがとうございます。

それに関連しまして、地域公共交通会議委員の構成を見ますと、都市計画関係者がおられません。今後必要に応じて参加をお願いすることは検討されていらっしゃいますか。

●岡田係長

今のご質問につきましては、現状検討はしておりません。

今後、必要があれば、政策アドバイスという形で学識者や所管課と協議していきたいと考えております。

●伊藤委員

すみません、一つだけよろしいでしょうか。

地域公共交通網形成計画（案）について、字句が間違っている箇所が見受けられますので、もう一度、見直しをされた方がよろしいのでしょうか。

●前田会長

事務局、字句の見直しをよろしくお願いします。

他にご質問も無いようですので、この議題についても加藤副会長から講評をいただければ幸いです。

●加藤副会長

アンケートについては、グラフの量が大変多く見づらいので、グラフをもっと後の方に記載し、本章には要約だけ書く方が見やすいです。

大事なのは、98ページからの地域公共交通網形成計画の内容であり、そこから前はあまり必要が無いです。一番大切な箇所が見つからないというのは問題なので、4章のグラフだけでも後の方に記載するなどして、構成を考え直して欲しいです。

また、今までの地域公共交通戦略の概要とその問題点が非常に大切です。108ページにPDCAの話が載っていますが、内容が教科書的で実際の話が分かりません。

例えば、このサイクルは何年ごとに行うのか、チェックはどこで行うのかなどが分かりません。本当は、平成31年度末に終了するまでの

日程表を書いておくと良いです。実際に予定通り行うのは難しいと思いますが、ある程度、何年の何月に何を行うかを書いておくと良いと思います。

そして、104ページから107ページが利用促進のスケジュールになっておりますが、「継続実施」のものについては必要なのでしょうか。

P D C A サイクルを謳っていても、「継続実施」であるなら P D C A を行っていないこととなります。それなら、この図は必要ないと思います。

100ページ、101ページに関しては、ページが横ではなく、縦にした方が良くと思います。

本日、聞くことではないかもしれませんが、地域公共交通再編実施計画は行われるのでしょうか。

清須市が掌握できていない市内にあるバス停は、名古屋市営バス停の一つだけですが、担当である名古屋市交通局との連携が計ることが出来れば、今後のルート・ダイヤ改正の時に地域公共交通再編実施計画を検討しても良いのではないのでしょうか。

●岡田係長

ありがとうございます。

ご指摘をいただきました箇所につきまして、事務局で検討及び修正いたします。パブリック・コメントの前までには修正していきたいと思えます。

●加藤副会長

地域公共交通再編実施計画は、路線再編を行うときに作るものですから、地域公共交通網形成計画を策定するときが、良い機会ではないかと思えます。特典もあります。

実際、路線のことはあまり計画案に書いてありません。今の路線の方針はなるべく多くの地域を結ぶことで、サクラはやや速度重視、なるべく乗継も行いたい、全体のカバー率を高く、というところだと思いますが、それも書いてない。あしがるバスは、「どういうコンセプトで運営していくか」が書いてないので書く必要があります。これまでのコンセプトで、これからも進めていく方向だとは思いますが、路線の手直しをどのくらいの頻度で行っていくかを考え、運輸局が行う評価とも絡めて書いて欲しいです。

例えば、平成29年の評価をもって平成31年の見直しを進めていく、という予定を108ページに書かないといけません。

平成31年の改正の際には、現在の事務局の皆さんは残っていらっしゃらないと思えますので、地域公共交通網形成計画にきちんと書いておかないと、次の担当者がもう一度考えないといけなくなります。

●前田会長

ありがとうございます。

他に委員さんよろしいですか。

●多田委員

タクシー協会の多田でございます。

最初に、27ページに関する件と、次に、加藤副会長も仰っていた「継続実施」について質問したいと思います。

27ページの表の2-5に、「タクシー料金等助成事業の内容」について記載がありますが、市内全域に対象となる方が大体何名いるかというの把握されているだろうと思います。

その上で、タクシー費用又はガソリン費用を選択するのですが、その利用割合については教えていただけますでしょうか。

この事業について、拡大の余地があるのかどうか、清須市として、事業を拡大する意図があるのかどうかを確認したいと思います。

106ページの「④タクシー料金・ガソリン費用の助成制度の実施」について、「外出機会の確保・増加を図る」とありますが、どういう意味での増加なのかが分からなかったので伺いたいと思います。

今まで外出していない人を対象にして、その増加を図っていくのか、制度の利用者の増加を図っていくのか。或いは、そもそも制度の対象者を増やして増加を図っていくのか分かりません。

また、増加を図るのであれば、「継続実施」という記載との整合性も無いように思います。

次に、「⑤福祉有償運送制度の適切な運用」についても、「継続実施」とありますが、現在、事業を行っているNPOに対して継続的な実施をしていくのでしょうか。

清須市として、福祉の有償運送の対象者のニーズを把握した上で拡大を図っていくのであれば、地域公共交通網形成計画の中で書いていくべきではないかと思います。「継続実施」という書き方は疑問です。

更に、108ページにPDCAサイクルについての記載がありますが、「継続実施」について、継続さえしていれば、良い評価をするのか、是非もう一度ご検討いただきたいと思います。

●小出主査

先ほどのご質問について、外出機会の確保・増加については、制度を知ってはいるものの利用されていない方になるべく利用していただきたいという意味の増加です。

また、タクシー料金等の助成の「継続実施」については、障がい者等を対象とした移動手段を確保するための一助として、今後も継続して実施していくという意味です。

福祉有償運送制度の適切な運用については、清須市には事業を行っているNPOは1団体となっております。制度の積極的な周知を図るのではなく、届け出があり次第、福祉有償運送運営協議会で適切に対応していくという意味での「継続実施」となっております。

●岡田係長

タクシー及びガソリン助成金の実績について、平成25年度の決算状況でございますが、タクシー助成利用者は621名です。

ガソリン助成利用者は、761名が利用されております。

●多田委員

合計で1,382名ということですが、利用対象者はもっと人数がいるということでしょうか。

その対象者の内、制度を利用されていない方々の外出機会増加を目指すべきなのだと思いますが、清須市としての考え方はいかがでしょうか。

●岡田係長

利用対象者の利用が増えるように、市としても進めていきたいと思っております。

●加藤副会長

名古屋交通圏のタクシー協議会が1月末辺りに開催される予定です。

そこで、これからの公共交通網におけるタクシーの意義についての話題も出ると思います。清須市でも、現状は料金の助成だけですが、あしがるバスのマップにタクシーの電話番号や乗り場の位置を書くなど、タクシーとの連携を色々考えられると思います。

公共交通網形成計画には、あしがるバスのことは書いてありますが、タクシー等についても記載していただきたいと思います。

●岡田係長

タクシーのあり方等、本日いただいた意見は出来る限りパブリック・コメントまでに精査し、少々お時間をいただくような議題についてはパブリック・コメント中でも協議していきたいと思っております。

●加藤副会長

バス停の環境向上についての記載はありましたか。

清須市は、道路が狭いのでバス停の整備が難しいというのはありますが、もう少し待ちやすいバス停を作るということは出来ないでしょうか。利用者が多く、特に待機環境が悪い箇所だけでも、バス停環境を整えることが必要だと思います。

●小出主査

この地域公共交通網形成計画には、バス停整備については具体的に述べておりません。

●加藤副会長

あしがるバスの改善は、従前からルート・ダイヤを中心に行ってきましたが、それ以外でも何か案がありましたら計画策定段階で行っておくと良いと思います。

●多田委員

95ページが一番下に「工場が多いため」との記載がありますが、工場へ通勤される方は、駅から徒歩で通勤できるのでしょうか。

徒歩で通勤できる範囲内なのでしたら、工場とも協議してマイカーから公共交通への通勤方法の転換を図ることも、地域公共交通網形成計画の主旨に合致するのではないかと思います。企業との連携についてはお考えではないでしょうか。

また、32ページについて「都市計画道路の充実が必要」と記載されております。この充実は、誰を対象としたものですか。市外から通ってこられる方を対象としているのか、それとも市内に在住の方を対象としているのでしょうか。

最終的に、渋滞が緩和されれば市内の方の利便性にも繋がると思いますが、よく理解できていないので考え方だけ教えていただけますか。

●小出主査

工場の通勤については、市内に駅が9つあるため、徒歩で通勤される方も多いです。

しかし、それとは別に、自動車通勤の方も多くおられるため、各工場とも連携し、自動車通勤の方が利用できるような道路交通網も整備していく必要があると考えております。

歩行者・自転車の方が通行しやすい様に、歩道の整備、段差を無くす整備も含めて進めていく必要がある主旨を計画案にも記述しております。

もう一点、都市計画道路の充実につきましても、関係所管課と連携し、整備の際に同時に改良出来る部分は行っていきたくております。他部署の計画進捗状況にも依りますので、年度ごとに確認及び連携を行っていきたくて思います。

●前田会長

他にご質問も無いようですので、議事（1）を終了いたします。

この専門部会においてご協議いただいた計画案は、引き続き開催される公共交通会議において提案していくこととなります。

先程、委員さんからご指摘いただいた事項についても、会議において再確認し、検討していくということで承認をいただけますでしょうか。

[異議なし]

ありがとうございます。

以上で、本日予定されておりました議事は全て終了いたしました。

皆様には長時間、慎重にご審議を賜りまして、ありがとうございます。

最後に、確認のために本日の議事について、事務局から報告をお願いします。

●岡田係長

長時間に渡り、ご協議いただきましてありがとうございます。

本日、地域公共交通網形成計画案及びご指摘いただいた点については、引き続き行う第2回地域公共交通会議及びパブリック・コメントの

意見を踏まえまして、最終的に計画を策定していきたいと思えます。

●前田会長

ありがとうございました。
それでは他によろしいでしょうか。

●加藤副会長

ちょっと待って下さい。
事務局に、これからのスケジュールを教えてくださいたいと思えます。

この専門部会で示された地域公共交通網形成計画（案）は、何割くらいの完成率なのでしょう。

今後、あと何回、公共交通会議及び専門部会を開催し、私はどこで意見を言えばいいのか説明してもらいたいです。

引き続き、地域公共交通会議を行うとのことですが、もちろん、その会議に今回の専門部会の意見は反映されませんから、それをいつ反映させるのでしょうか。

また、パブリック・コメントをいつ行い、パブリック・コメントにて提出された意見をどの時点で議題に挙げるのかを示してもらわないと、私は承認できません。

●岡田係長

今回の会議でいただいたご意見につきましては、引き続き行われる公共交通会議のご意見とともに反映いたします。

パブリック・コメントは来週末を予定しておりますが、それまでに修正を行っていきたくと思えます。

その後、パブリック・コメントと並行して行う事務もごさいます。

それを考慮して、1月末に最終的な素案を作成し、次回の第3回公共交通会議でお示ししたいと思えます。

●加藤副会長

分かりました。

●前田会長

それでは、これをもちまして、平成26年度清須市地域公共交通会議第3回専門部会を閉会いたします。

本日は、お忙しい中ご出席いただきありがとうございました。今後ともどうぞよろしく願ひいたします。

4 閉会（午後2時5分）

問い合わせ先	企画部 企画政策課 052-400-2911 内線1222
--------	----------------------------------

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するためここに署名する。

会 長 前 田 繁 一

署名委員 伊 藤 益 臣

署名委員 加 藤 榮 子